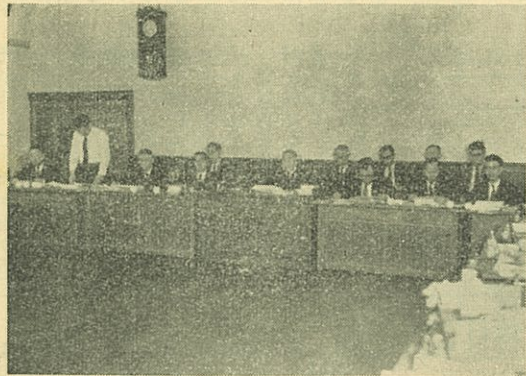


広報 かりふと

☆主なもくじ☆
一、年度予算きまる
一、一般会計予算額
一、特別会計
一、四月の農作業
四三二一

町議 會



36年度予算きまる。 1億06.304千円余



昭和36年度の予算は去る3月3日第2回定例町議会が召集され、一たん休会となり、8日再会して13日まで慎重に審議が継続せられた上、原案どおり可決、決定されました。

○一般会計歳入歳出予算総額、七千四百八十二万四千四百二十九円
特別会計
 国保事業勘定 一千二百四十六万三千三百三十三円
 国保直診勘定 一千二百七十一万二千六百六十九円
 簡易水道事業 二百五十八万六千一百二十円
 土木機械事業 五百九十三万五千円
 本会議冒頭、町長の行った予算説明要旨は次の通りです。
 予算編成方針
 本日、昭和三十六年度歳入歳出予算議案の審議をいただきます。定例町議会におきまして施政方針と、予算の編成方針につきまして、ご説明の出来まことを光栄と存じます。
 昨年度は、本町におきましても、全国的な豊作に同調できまして、誠に幸いな年で御座いました。
 町の事業におきましても、懸案の病院の整備も完了いたしました。長年強い要望のありました上水道も、総てにおいて好条件の下に工事も完成し、昨年末より給水出来まして、非衛生的な井戸水による弊も解消いたし、町民の環境衛生文化生活の面に大きな貢献となりましたこと、はご同慶にたえません。
 また冬期交通の確保の面から道道狩太、ニセコ線及び狩太、留寿都線も冬期除

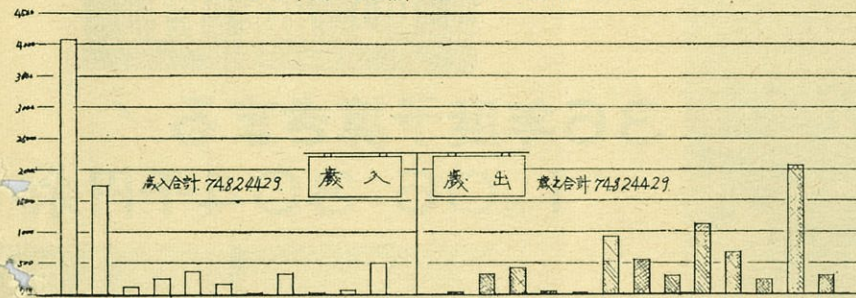
雪が実施され、狩太、俱知間の国道は、自衛隊によつて除雪が実施されるなど、永年の望みが、こゝに達成され、産業並びに観光の面に大きな発展を致した次第でございます。
 また町民に対しまして、サービスの改善につき、老令職員の働しよう退職の実施と反面、国の方針に準じて職員のベースアップの実現など誠心奉仕精神の要素の培養に努力致したのであります。
 本年度は、本町産業に影響ある貿易自由化に対応し、馬鈴薯加工工場の誘致に、今春来運動を展開いたしました結果、明るい希望を持ち得る状況にありますので、皆様方の御鞭撻を御座りまして、これが実現に一層の努力を致したいと存じます。
 また酪農の振興を計るため、昨年度中止いたしましたりました貸付牛制度の復活、空胎防止の手段として、種牡牛繋留に対する助成、小家畜振興に対する助成等も計画致しました。
 また道道狩太、ニセコ線の芙蓉橋も本年は永久橋にこれに取り付け道路改良工事も早々に着工されることになり、駅前通りの坂道も本年改良工事が実施され、引續いて、明年は市街地の舗装工事も実現する運びで御座います。
 また、鉄道による交通の確保につきまして、現況の列車運行の不足をかん和す

るため札幌、目名間にジゼル車編成の列車増発の計画に参加して、これが実現を一日も速かにするよう努力中でありまして、本年中には実現の見込みも、明らかとなつてまいりました。次に、明年度より中学生の急増に対する対策として、狩太中学校の増築を予定して申請してまいりましたが、この程、国の方針として、狩太中学校の場合は特別教室をこの急増に振り当てて、右の方針に従つて増築計画を見送り、振つた次第であります。
 また水泳プール建設につきましても、本年度は道内に一ヶ所程度の助成費より割当がありませんので、これも本年は見送りの状態でございますが、助成の申請につきましては、次年度に可能なように、継続して運動を致す考えで御座います。次は、昨年末狩太町所在の王子第一、第二発電所のオートメーション化に伴いまして、社員のアパートが建設され、旧社宅の一括町に對して松下となりまして、これを移築いたしました。これに移築いたしました、庶民住宅と教職員住宅の建設をはかることとし、市街地の一端に住宅団地を企画中で御座います。
 また、王子社員のアパート移住に伴つての王子小学校の廃校を市街地に移築し、社会教育の道場としての実現を期するよう取りはこび

中で御座います。次に一ヶ年半にわたり、本町産業の開発と土木事業に尽力したブルトーザーも大修理を要する時期に至りましたので、本年新しいものに取換えることにいたしました。併せてレーキドーザーと、冬期間の無限軌道も設備し、産業開発面にも大きく働いてもらうよう計画いたしました。この建設資金を二ヶ年計画で売却処分をするための財産の転換をはかる考えでございます。

次に申し上げたいことは、町立病院の運営について御座います。御承知のとおり赤字経営でありまして、この原因は町民の利用度が約三〇パーセントよりない状態でありまして、町民の健康状態が良好で、この状況でありますれば大変幸いで御座います。国保診療のみならず、年々増大致して居るのであります。

昭和36年度一般会計 歳入と歳出予算



それで、この利用度が五〇パーセント以上に増加しない限りには、経営が当然の赤字に成る現況で御座います。本年は皆様方よりも、この点特に御協力をいただきまして利用度の上昇を図りたいのであります。

若しこの点、町民の御理解が願えない事情で御座いますれば、この一部の町民

より利用しないものに対して年々多額の町費を償還に對して繰出すことは誠に寒心な事態で御座います。町自体の経営について充分なる検討を要することに相成るので御座います。

昭和三十六年度一般会計歳入歳出予算案並びに三つの特別会計歳入歳出予算案につきましては、詳細につきましては、夫々担当の課長より説明致さ

昭和36年度一般会計予算額

科 目	入		比 較	総額に対する割合
	本年度予算額	前年度予算額		
1. 町 地 税	40,846,000	38,277,800	2,568,200	54.59%
2. 町 公 債 借 入 金	17,500,000	12,672,000	4,828,000	23.39
3. 町 公 庫 支 出	1,074,500	174,500	900,000	1.44
4. 町 公 庫 支 出	1,747,000	2,827,000	△ 1,080,000	2.33
5. 町 道 道 路 修 繕 費	3,455,556	2,107,306	1,348,250	4.62
6. 町 道 道 路 修 繕 費	1,465,701	900,000	565,701	1.96
7. 町 道 道 路 修 繕 費	50,300	400	49,900	0.07
8. 町 道 道 路 修 繕 費	3,001,000	3,001,000	0	4.01
9. 町 道 道 路 修 繕 費	10,000	10,000	0	0.01
10. 町 道 道 路 修 繕 費	474,372	657,690	△ 183,318	0.63
11. 町 道 道 路 修 繕 費	5,200,000	5,200,000	0	6.95
歳 入 合 計	74,824,429	65,827,696	8,996,733	
出				
1. 議 決 費	2,973,471	2,624,121	349,350	3.97%
2. 議 決 費	20,486,233	18,396,847	2,089,386	27.38
3. 議 決 費	2,339,090	1,686,039	653,051	3.13
4. 議 決 費	6,751,760	5,675,880	1,075,880	9.02
5. 議 決 費	11,095,604	11,526,460	△ 430,856	14.83
6. 議 決 費	1,245,037	742,200	502,837	1.66
7. 議 決 費	2,724,032	1,546,246	1,177,786	3.64
8. 議 決 費	5,353,992	4,486,268	867,724	7.16
9. 議 決 費	9,201,176	2,115,107	7,086,069	12.30
10. 議 決 費	53,500	199,400	△ 145,900	0.07
11. 議 決 費	214,600	296,850	82,250	0.29
12. 議 決 費	6,509,984	4,513,904	1,996,080	8.70
13. 議 決 費	5,575,950	11,718,374	△ 6,142,424	7.45
14. 議 決 費	300,000	300,000	0	0.40
歳 出 合 計	74,824,429	65,827,696	8,996,733	

らの補助事業が、ほとんど御座いせんので、限られた歳入の枠内に於いて事業費の振当を致さなければならぬ事情で御座います。二つの特別会計におきましては、幸い独立採算の運営方針を以て、

針を樹てるのが出来ましたが、一つの特別会計は多額の繰出しを予定する予儀でない事情で御座います。そして、一般会計におきましては、財政積立金の借入を予定して収支を計つたので

ありますが、年度間に於いて、この借入額を減少するよう極力努力致したいと考えてございます。

以上施政方針並びに予算編成方針の概略を申し上げます。

特別會計

国民健康保険予算

総額一千二十四万六千円余

保険給付費においては過去の実績等から勘案して、当然増加するものであり、加えて給付制限の撤廃も本年から実施されるので前年当初より百三十万円の増を見込んで計上した。

この財源は期して保険料の増徴に求めざるを得ないと考えたのであります。国庫負担金、特別調整交付金の増もあるものと思われ、他、費目の削減額とを合せて財源に振り当て収支の均衡を図り保険料の増徴を見送ることとした。

◆直診施設助定

前年を以つて施設の整備を終了しましたが、独立採算の域に達するまでには、まだ程度低いものがあると考

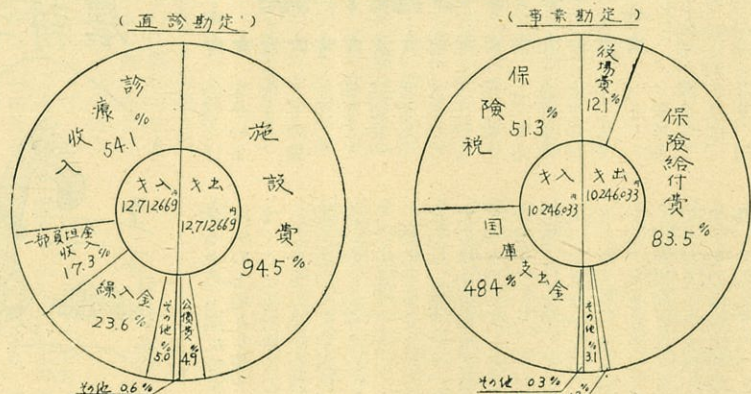
えられます。然し、本年一月頃より利用率も相当増加している。三十七年度半年度間においては普通会計からの三百万円繰入に終るよう最善の努力をしたいと思います。

三十五年度で予定した、診療収入約九百万円は、相当額収入欠陥を生ずる見込みなので、その欠陥による赤字額の処理が本年度に及

◆簡易水道予算
布設当初考えられました給水戸数より相当増加いたしましたので、本年度は水道料収入のみをもつて、歳出を賄うよう予算を編成しましたが、給水初年度における本管の突発的な故障がない限り、このまま執行できるものと考えております。

◆土木機械予算
初年度でもありますが、トラック、ブルトーザー、碎石機に使用料をもちつて歳出に充て、猶百万円を本年購入したブルトーザーの購入費に充当する予定であります。本年ブルトーザー関係の備品購入費を八十一万円の赤字計上してありますが、明年度から、これらのものも、機械の償却に充当できるものと考えています。

昭和36年度 国民健康保険予算額



確定申告とその後の処理

「誤りは正さなければならぬ」というのは道徳的な要請であります。こと税金に關すると、道徳のほかに、よけいな税金までとられるという金銭問題まで発生することがあり

食べ物の味・色に注意を

最近、食べ物を扱っている店先には、いろいろと加工されたものが豊富に並べられており、科学の発達とともに食べ物の味、色においにおいても上手に加工されたものが多く、例年保健所の検査によつて腐敗したり、異物の混入したものの使用してはいけぬ色素や防腐剤を使つた不良食品で廃棄処分されているものがある点に注意してほしいものです。

(一) 食べ物本来の味、においなどをよくおぼえておき、それと変わった味やにおいにするものはさけるようにし、魚のような蛋白質の多いものおよびその加工品に注意すること

(二) 甘味ではサツカリン、ブルチンだけで加工したものがあつたので、なるべく砂糖などを使つたものを選ぶこと

(三) においについてもいろいろが多いので、強すぎるものはさけるようにすること

(四) あめ玉などの菓子類や、かまぼこなどはいろいろな色素で着色されているが、一般にけい酸の多いものは、鮮やかな色のものはさけるべく無色のものを選ぶこと

(五) においについてもいろいろありますが、一般に安価なものには、標示の不明確なものには、不良品が多いので注意し、もし不良品を手に入れたときは保健所に届けて下さい。

く修正申告を出して、増えた税金を納める必要があらう。もし、そのまま放つておいて税務署に申告もれがありますと、たちまち更正の処分を受けて過少申告加算税を課せらるう。増えた税金に対しては、三月十六日から日歩三銭で利子税がかけられます。

(三) 「更正の請求」は、修正申告「などの用紙は税務署に備えてつてありますから、どうぞ間違を発生された場合は遠慮なく相談下さい。」(俱知安税務署)

「誤りは正さなければならぬ」というのは道徳的な要請であります。こと税金に關すると、道徳のほかに、よけいな税金までとられるという金銭問題まで発生することがあり

火災予防運動が行われます

道では、四月二十日から二十九日までの十日間、全道一斉に、火災予防運動を展開することになりました。毎年、三月から五月にかけては、一年中で最も火災の多い季節で、道の調べでも約三割の火災が、この期間に発生しているのです。このようなことから、一般に、火災予防の趣旨を広め、火災の減少をはかる目的で、この運動が行なわれるものです。

ことしの運動の重点事項は次のとおりです。

1. 大火を防ぐ
2. 火気管理を徹底する
3. 避難設備と救助体制を整備する
4. 消防訓練を行う
5. 危険物の火災を防ぐ
6. 電気火災を防ぐ
7. 林野火災を防ぐ

また火災シーズンがやって来ました。

火災の原因は、いろいろありますが、一番多いのは煙突ストーブの不備や取り扱いの不注意によるものです。暖かくなつたからといって油断は禁物です。

北海道は毎年約二千人の火災があり、その損害も十六億円の巨額に達し、またこの火災で七十名の死傷者を出しております。

火災は天災でなく、人災であり、心がけ一つで防止できることを、もう一度よく考えて、万全の策を講じたいものです。

五輪まで 伸ばせ
火災のない
記録

交通事故は

可愛い子供に多い!

小学校へ入られる

お子さんのお母さん方へ……

今春、小学校に入学されるお子さんをお持ちの、お母さん方は、喜びひと、また学校の行き帰りに、車の事故に遭わないかと、ご心配のことでしょう。

近頃子供の「交通事故」が非常に増えております。今まで子供さんが、車にひかれてケガをした事故や死亡した事故をみますと、車の運転者にも悪い点はありますが、お子さん方の不注意によるものも、たくさんあります。

お子さんを車の事故から

- ◎ 道路を横切るときは右と左を見て、車がこないことをたしかめてから横切ること
- ◎ 道路は斜に横切らないこと
- ◎ 車のすぐ前や、うしろを横切らないこと
- ◎ できるだけ上級生と一しよにあること

飼い犬の経統登録料が

値下げになりました。

飼い犬は、必ず登録しなければなりません。昭和三十六年度から前年度に登録して翌年の四月に経統登録する場合に限り、二百円(最初の登録料は従前通り三百円)にすることにいたしました。

飼い犬は、毎年四月中旬申請書(収入証紙をはる)によつて町役場を通じて保

備したり、鑑札や注射済票をつくり、捕獲人の給料および経費の支払いなど、狂犬病を予防するため、有効に活用され毎年二万頭余りの浮浪犬を殺処分しています。

母と子の健康のために

みんなが満足して、楽しく暮らすために健康であるというところが、なにより重要な条件でしょう。幼い子供をつれた家族をみるのは、まことにほほえましいものです。が「楽しい家庭」を築くのに必要なのは、子供の健康で、わが家の家族数について考えてみる必要があります。妊娠を調節して計画的に子供を産むこと、これを理想的であり、これを実現させることが、すなわち家族計画ということになります。

家庭生活を楽しくすることを目指すとして、受胎調節という手段をとるわけです。このようなことにより母親の健康を保つことができ、また生れた子供は、両親の愛を一身に集めて、すこやかに育ち、将来は立派な社会人になることができます。ときには受胎調節の失敗を

第十二回ニセコ滑降競技大会 優勝者氏名

- 狩太町主催のニセコ滑降競技大会は四月二日、二百有余名の参加のもとに盛大に行なわれたが、各組別の優勝者は次のとおりでした。
- 壮年A組 石川 五郎 (クレドール)
 - 壮年B組 三上 耕蔵 (釧路スキー)
 - 女子組 細井ミヤ子 (千秋スキー)
 - 成年組 長谷川昭二 (札幌車掌区)
 - 少年組 野戸 恒男 (北照高)
 - 青年組 佐々木正男 (芝浦工大)